

# 岡山赤十字病院職員との交流

## ～クラブ活動を通して～

岡山赤十字看護専門学校は岡山赤十字病院の附属施設です。ですから、実習はもちろん、各種のクラブ活動、イベント、アルバイトなどで病院職員と看護学生が交流を持つ事も多いです。

今回は看護学生の岡山赤十字病院のクラブ活動への参加に関してご紹介します。

私は岡山赤十字病院のクラブ活動の中で、バスケットボール、バレーボールに参加しています。職員の方々や他学年の学生と一緒に練習し、大会や試合で力を合わせて勝つことができた時にはとてもうれしいです。学生と職員との関わりを通して、社会勉強や幅広い年代の方々とも関わることができ、時には勉強を教えていただいたり、同じ趣味の話しをして盛り上がったりします。学生時代に職員の方々との関わりを持ち、力を合わせて心を一つにしていくということは、結果的には私達が看護師になり、学生時代に関わった職員と一緒に働く時にスムーズに仕事ができ、患者さんに対してよい看護が提供できるようになると思います。職員の方々との交流を通して得るものはとても多く、自分の視野が広がった気がします。在校生の方、これから入学してくる皆さん、一緒にクラブ活動で交流を深めましょう。 2年生・村上美里



私は毎月一回岡山赤十字病院の職員の方々、ネイティブスピーカーと一緒に英会話を楽しんでいます。講師は看護学校でも英語の担当して下さっているエイダン・プレnderガスト先生です。私達は気軽にエイダンと呼ばせてもらっています。内容は毎回エイダンが用意してくれるゲーム。その中のクエスチョンに答えながら自由に英語で会話をします。とはいっても、参加メンバーは殆ど英会話初心者で、先生が誘導して下さいるのでご安心を（笑）何と言っても参加費無料！！「英会話教室に通うのはちょっと高い…。でも英語に触れる機会が欲しい」という方、是非参加されてみてはいかがでしょうか。 2年生・矢野寛子

